

=====

ESET Internet Security v19.1.12.0 リリースノート

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

=====

■はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

このリリースノートには、ESET Internet Security（以後、本製品と記載）を正しく利用いただくための情報が記載されています。

本製品をインストールする前に必ずお読みください。なお、ESET Internet Security ARM64 対応版を利用する場合、別途 ESET Internet Security ARM64 対応版について記述したリリースノートがございますので、そちらをご参照ください。

■インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・当バージョンより本製品のインストールやバージョンアップ方法が変わりました。手順変更に関しましては、弊社 Web ページを参照ください。
- ・本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていると、本製品がインストールできなかつたり、動作に支障を来す場合がございます。
- ・本製品をインストールするコンピューターに、次のプログラムがインストールされていることを確認してください。

- Google Chrome バージョン 106 以降
- Microsoft Edge (Chromium 版) バージョン 106 以降
- Mozilla Firefox バージョン 109 以降
- Brave バージョン 1.65.114.0 以降

※ 可能な限りセキュリティ修正が行われた最新のプログラムをご使用ください。

■製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは、オンラインヘルプをご利用ください。

インターネットに接続できる環境では、以下の URL から参照してください。

<https://help.eset.com/eis/19/ja-JP/>

インターネットに接続できない環境では、ESET 画面の右上の[?]ボタンをクリックし、ヘルプを参照してください。

■既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースやモジュールで修正される可能性があります。

ウイルス検出時の通知メールの不備

一部のメールサーバー環境では、詳細設定画面-[保護]-[電子メールクライアント保護]-[メールボックス保護]-[応答]-[検出された電子メールの件名に追加するテキスト]を日本語でカスタマイズすると件名に意図しない文字列が追加されることがあります。

一部の環境において、ドキュメント保護が機能しない

一部の環境において、ドキュメント保護が機能しない現象を確認しております。なお、本現象で検知できないファイルについては、リアルタイムファイルシステム保護や Web アクセス保護を有効化しておくことで検知可能であることを確認しています。

■変更履歴

v19.1.12 からの変更点

【追加】

- ・新機能として、ブラウザー画面の保護が追加されました。
- ・ログファイルのカテゴリーに、「監査ログ」が追加されました。
これにより設定変更の履歴が確認できるようになりました。

【変更】

- ・ペアレンタルコントロールの設定画面においてデザインが変更になりました。

□v19.0.14 からの変更点

【修正】

- ・IMAP アカウントで一部の迷惑メールが SPAM フォルダーに移動されない問題を修正しました。
- ・一部のアプリケーションステータスが表示されない問題を修正しました。
- ・リアルタイムファイルシステム保護を一時停止しても動作し続ける問題を修正しました。

□v19.0.11 からの変更点

【追加】

- ・カスタム検査画面上に詳細設定への移動用アイコンが追加されました。
- ・オンデマンド検査中のスタンバイ（スリープ）モードへの移行を防止するオプションが追加されました。

【修正】

- ・Windows 通知センターから自動的に ESET の赤や黄レベルの通知が消えるようになりました。
- ・LiveGrid レピュテーションシステムに関連する通知などが改善されました。

【削除】

- ・32 ビット OS 向けのインストーラ提供が終了しました。32 ビット OS をご利用のお客様は、v18.2.14 をご利用ください。

□v18.2.14 からの変更点

【追加】

- ・新機能として、マイクモニターが追加されました。
- ・新機能として、セキュアブラウザーによる拡張データ保護が追加されました。

【修正】

- ・CVE-2025-5028 の脆弱性が修正されました。
- ・CVE-2025-2425 の脆弱性が修正されました。(2025.7.17 追加)

□v18.1.13 からの変更点

【修正】

- ・スケジューラで、オンデマンドコンピュータの検査を検査後のアクションとして、「スリープ」を指定すると、スキャン完了後にシステムが繰り返しスリープモードに入る問題を修正しました。
- ・Windows 10 32 ビットにインストールされた製品のユーザーインターフェースが起動しない問題を修正しました。

□v18.1.10 からの変更点

【追加】

- ・バンキングとブラウジング保護で、信頼できないブラウザー拡張機能を検出できるようになりました。
- ・ログファイルのカテゴリに、「アップデート」が追加されました。これにより各モジュールの更新履歴が確認できるようになりました。
- ・HIPS ルールエディターにサイドメニューが追加されました。

【変更】

- ・一部の詳細設定の項目配置が変更されました。

【修正】

- ・カスタム検査で、空の CD/DVD ドライブを検査すると「重要な警告が発生しました」と表示される問題を修正しました。

□v18.0.12 からの変更点

【修正】

- ・スケジュールの実行時間を指定しても、すべて 00:00:00 に固定されてしまう問題を修正しました。

□v18.0.11 からの変更点

【変更】

- ・ESET 画面の各機能タイルの位置が手動で変更できるようになりました。

■製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/>

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>